

平成28年度詳細環境調査分析機関報告データ

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[1] アニリン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：23/28(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：23/28(欠測等：0) 濃度範囲：nd～160 検出下限値範囲：6.6～15 検出下限値：13 要求検出下限値：14,000	宮城県	1	迫川ニツ屋橋（登米市）	120	11
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	110	11
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	75	11
	栃木県	4	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	17	10
	群馬県	5	鶴生田川岩田橋（板倉町）	84	11
		6	谷田川合の川橋（板倉町）	160	11
	埼玉県	7	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	79	11
	さいたま市	8	鴨川中土手橋（さいたま市）	120	11
	東京都	9	荒川河口（江東区）	74	15
		10	隅田川河口（港区）	85	15
	横浜市	11	鶴見川亀の子橋（横浜市）	74	11
		12	横浜港	120	11
	川崎市	13	川崎港京浜運河千鳥町地先	98	11
		14	川崎港京浜運河扇町地先	130	11
	富山県	15	神通川河口菰浦橋（富山市）	39	11
	石川県	16	犀川河口（金沢市）	nd	13
	静岡県	17	清水港	98	11
	名古屋市	18	堀川港新橋（名古屋市）	130	11
	三重県	19	四日市港	nd	13
	京都府	20	宮津港	nd	13
	京都市	21	桂川宮前橋（京都市）	98	11
	大阪府	22	大和川河口（堺市）	160	11
	大阪市	23	大川毛馬橋（大阪市）	77	11
		24	大阪港	51	11
	兵庫県	25	揖保川王子橋（姫路市・たつの市）	nd	13
	香川県	26	高松港	※10	6.6
	愛媛県	27	沢津漁港	33	11
	北九州市	28	洞海湾	28	13
[2] 安息香酸ベンジル 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：2/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：2/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～72 検出下限値範囲：3.1～4.4 検出下限値：4.4 要求検出下限値：14	岩手県	1	豊沢川（花巻市）	nd	4.1
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd	3.3
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	4.1
	東京都	4	荒川河口（江東区）	72	4.1
		5	隅田川河口（港区）	nd	4.1
	横浜市	6	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	4.4
		7	横浜港	nd	4.4
	川崎市	8	多摩川河口（川崎市）	nd	4.1
	石川県	9	犀川河口（金沢市）	11	4.4
	長野県	10	諏訪湖湖心	nd	4.1
	愛知県	11	名古屋港潮見ふ頭西	nd	4.1
	滋賀県	12	琵琶湖南比良沖中央	nd	4.4
		13	琵琶湖唐崎沖中央	nd	4.4
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	4.1
	大阪市	15	大阪港	nd	4.1
	岡山県	16	水島沖	nd	4.1
	山口県	17	徳山湾	nd	4.4
		18	萩沖	nd	4.4
	香川県	19	高松港	nd	3.1
	福岡市	20	博多湾	nd	4.1

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[3] エチルアミン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～260 検出下限値範囲：96～200 検出下限値：200 要求検出下限値：940	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	200
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	nd	200
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	200
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	200
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	200
	山形県	6	最上川河口（酒田市）	nd	200
	千葉県	7	養老川浅井橋（市原市）	nd	200
	東京都	8	荒川河口（江東区）	nd	200
		9	隅田川河口（港区）	nd	200
	横浜市	10	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	200
		11	横浜港	nd	200
	長野県	12	諏訪湖湖心	nd	200
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	nd	200
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	200
	大阪市	15	大阪港	260	200
	神戸市	16	神戸港中央	nd	96
	岡山県	17	水島沖	nd	200
	香川県	18	高松港	nd	200
	福岡市	19	博多湾	nd	200
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	200
[4] エチルベンゼン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/32(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/32(欠測等：0) 濃度範囲：nd～10 検出下限値範囲：0.83～10 検出下限値：10 要求検出下限値：260	北海道	1	広尾川広尾橋（広尾町）	nd	2.8
		2	苫小牧幌内川港橋（苫小牧市）	nd	2.8
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.8
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.8
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.8
	山形県	6	村山野川最上川合流前（東根市）	10	9.2
	群馬県	7	鶴生田川岩田橋（板倉町）	nd	2.8
		8	谷田川合の川橋（板倉町）	nd	2.8
	埼玉県	9	古綾瀬川綾瀬川合流点前（草加市）	nd	2.8
	さいたま市	10	鴨川中土手橋（さいたま市）	nd	2.8
	東京都	11	荒川河口（江東区）	nd	2.8
		12	隅田川河口（港区）	nd	2.8
	横浜市	13	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.8
		14	横浜港	nd	2.8
	川崎市	15	多摩川河口（川崎市）	※7.6	0.83
		16	川崎港京浜運河千鳥町地先	※3.7	0.83
		17	川崎港京浜運河扇町地先	※7.7	0.83
	新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd	2.8
	富山県	19	鴨川港橋（魚津市）	nd	2.8
		20	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd	2.8
		21	境川新境橋（刈谷市・豊明市）	nd	2.8
	愛知県	22	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.8
		23	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.8
	名古屋市	24	名古屋港潮見ふ頭南	nd	2.8
		25	四日市港	nd	10
	三重県	26	鳥羽港	nd	2.8
		27	木津川御幸橋（八幡市）	nd	2.8
	京都府	28	大和川河口（堺市）	nd	2.8
	大阪府	29	大阪港	nd	2.8
	岡山県	30	水島港口部	nd	2.8
	山口県	31	広島湾西部和木沖	nd	2.8
	佐賀県	32	伊万里湾	nd	2.8

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[5] エチレンオキシド 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/15(欠測等：5) 検体ベース検出頻度：0/15(欠測等：5) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：2,500～8,500 検出下限値：8,500 要求検出下限値：50,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	8,500
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	nd	8,500
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	8,500
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	nd	8,500
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	---	---
	群馬県	6	鶴生田川岩田橋（板倉町）	nd	8,500
		7	谷田川合の川橋（板倉町）	nd	8,500
	東京都	8	荒川河口（江東区）	---	---
		9	隅田川河口（港区）	---	---
	新潟県	10	信濃川下流（新潟市）	nd	4,200
		11	渋江川彌太郎橋（妙高市）	nd	4,200
	富山県	12	富岩運河荻浦小橋（富山市）	nd	8,500
	石川県	13	犀川河口（金沢市）	nd	8,500
	長野県	14	諏訪湖湖心	nd	8,500
	大阪府	15	大和川河口（堺市）	---	---
	大阪市	16	大川毛馬橋（大阪市）	nd	8,500
	兵庫県	17	網干港内	nd	6,500
	和歌山県	18	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	---	---
	福岡県	19	雷山川加布羅橋(糸島市)	nd	2,500
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	8,500
[6] エチレングリコール 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：17/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：17/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～7,100 検出下限値範囲：45 検出下限値：45 要求検出下限値：11,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	45
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	70	45
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	580	45
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	810	45
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd	45
	東京都	6	荒川河口（江東区）	900	45
		7	隅田川河口（港区）	180	45
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	330	45
		9	横浜港	190	45
	富山県	10	富岩運河荻浦小橋（富山市）	150	45
	長野県	11	諏訪湖湖心	230	45
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	170	45
	大阪府	13	大和川河口（堺市）	1,200	45
	大阪市	14	大阪港	850	45
	兵庫県	15	網干港内	260	45
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	360	45
	山口県	17	徳山湾	520	45
	香川県	18	高松港	7,100	45
	福岡市	19	博多湾	490	45
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	45

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[7-1] o-キシレン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：1/32(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/32(欠測等：0) 濃度範囲：nd～20 検出下限値範囲：0.69～9.7 検出下限値：9.7 要求検出下限値：260	北海道	1	広尾川広尾橋（広尾町）	nd	2.5
		2	苫小牧幌内川港橋（苫小牧市）	nd	2.5
	宮城県	3	迫川ニツ屋橋（登米市）	nd	2.5
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.5
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.5
	山形県	6	村山野川最上川合流前（東根市）	※9.4	9.0
	群馬県	7	鶴生田川岩田橋（板倉町）	nd	2.5
		8	谷田川合の川橋（板倉町）	nd	2.5
	埼玉県	9	古綾瀬川綾瀬川合流点前（草加市）	nd	2.5
	さいたま市	10	鴨川中土手橋（さいたま市）	nd	2.5
	東京都	11	荒川河口（江東区）	nd	2.5
		12	隅田川河口（港区）	nd	2.5
	横浜市	13	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.5
		14	横浜港	nd	2.5
	川崎市	15	多摩川河口（川崎市）	※7.7	0.69
		16	川崎港京浜運河千鳥町地先	20	0.69
		17	川崎港京浜運河扇町地先	※7.4	0.69
	新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd	2.5
	富山県	19	鴨川港橋（魚津市）	nd	2.5
		20	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd	2.5
	愛知県	21	境川新境橋（刈谷市・豊明市）	nd	2.5
		22	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.5
	名古屋市	23	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.5
		24	名古屋港潮見ふ頭南	nd	2.5
	三重県	25	四日市港	nd	9.7
		26	鳥羽港	nd	2.5
	京都府	27	木津川御幸橋（八幡市）	nd	2.5
	大阪府	28	大和川河口（堺市）	nd	2.5
	大阪府	29	大阪港	nd	2.5
	岡山県	30	水島港口部	nd	2.5
	山口県	31	広島湾西部和木沖	nd	2.5
	佐賀県	32	伊万里湾	nd	2.5

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[7-2] <i>m</i> -キシレン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/32(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/32(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.76～25 検出下限値：25 要求検出下限値：260	北海道	1	広尾川広尾橋（広尾町）	nd	25
		2	苫小牧幌内川港橋（苫小牧市）	nd	25
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	25
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	25
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	25
	山形県	6	村山野川最上川合流前（東根市）	※9.9	3.8
	群馬県	7	鶴生田川岩田橋（板倉町）	nd	25
		8	谷田川合の川橋（板倉町）	nd	25
	埼玉県	9	古綾瀬川綾瀬川合流点前（草加市）	nd	25
	さいたま市	10	鴨川中土手橋（さいたま市）	nd	25
	東京都	11	荒川河口（江東区）	nd	25
		12	隅田川河口（港区）	nd	25
	横浜市	13	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	25
		14	横浜港	nd	25
	川崎市	15	多摩川河口（川崎市）	※9.5	0.76
		16	川崎港京浜運河千鳥町地先	※6.4	0.76
		17	川崎港京浜運河扇町地先	※11	0.76
	新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd	25
	富山県	19	鴨川港橋（魚津市）	nd	25
		20	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd	25
	愛知県	21	境川新境橋（刈谷市・豊明市）	nd	25
		22	名古屋港潮見ふ頭西	nd	25
	名古屋市	23	堀川港新橋（名古屋市）	nd	25
		24	名古屋港潮見ふ頭南	nd	25
	三重県	25	四日市港	nd	10
		26	鳥羽港	nd	25
	京都府	27	木津川御幸橋（八幡市）	nd	25
	大阪府	28	大和川河口（堺市）	nd	25
	大阪府	29	大阪港	nd	25
	岡山県	30	水島港口部	nd	25
	山口県	31	広島湾西部和木沖	nd	25
	佐賀県	32	伊万里湾	nd	25

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[7-3] <i>p</i> -キシレン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/32(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/32(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.97～13 検出下限値：13 要求検出下限値：260	北海道	1	広尾川広尾橋（広尾町）	nd	2.4
		2	苫小牧幌内川港橋（苫小牧市）	nd	2.4
	宮城県	3	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.4
		4	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.4
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	nd	2.4
	山形県	6	村山野川最上川合流前（東根市）	※9.0	3.2
	群馬県	7	鶴生田川岩田橋（板倉町）	nd	2.4
		8	谷田川合の川橋（板倉町）	nd	2.4
	埼玉県	9	古綾瀬川綾瀬川合流点前（草加市）	nd	2.4
	さいたま市	10	鴨川中土手橋（さいたま市）	nd	2.4
	東京都	11	荒川河口（江東区）	nd	2.4
		12	隅田川河口（港区）	nd	2.4
	横浜市	13	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.4
		14	横浜港	nd	2.4
	川崎市	15	多摩川河口（川崎市）	※8.2	0.97
		16	川崎港京浜運河千鳥町地先	※7.1	0.97
		17	川崎港京浜運河扇町地先	※6.7	0.97
	新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd	2.4
	富山県	19	鴨川港橋（魚津市）	nd	2.4
		20	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd	2.4
	愛知県	21	境川新境橋（刈谷市・豊明市）	nd	2.4
		22	名古屋港潮見ふ頭西	nd	2.4
	名古屋市	23	堀川港新橋（名古屋市）	nd	2.4
		24	名古屋港潮見ふ頭南	nd	2.4
	三重県	25	四日市港	nd	13
		26	鳥羽港	nd	2.4
	京都府	27	木津川御幸橋（八幡市）	nd	2.4
	大阪府	28	大和川河口（堺市）	nd	2.4
	大阪市	29	大阪港	nd	2.4
	岡山県	30	水島港口部	nd	2.4
	山口県	31	広島湾西部和木沖	nd	2.4
	佐賀県	32	伊万里湾	nd	2.4
[8] クロロメタン（別名：塩化メチル） 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：5/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：5/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～17 検出下限値範囲：2.9～3.0 検出下限値：3.0 要求検出下限値：140,000	宮城県	1	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	2.9
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	2.9
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	3.4	2.9
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd	2.9
	栃木県	5	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd	3.0
	東京都	6	荒川河口（江東区）	nd	2.9
		7	隅田川河口（港区）	nd	2.9
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.9
		9	横浜港	nd	2.9
	川崎市	10	多摩川河口（川崎市）	nd	2.9
		11	川崎港京浜運河扇町地先	nd	2.9
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	17	2.9
	名古屋市	13	名古屋港潮見ふ頭南	nd	2.9
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	2.9
	大阪市	15	大阪港	nd	2.9
	兵庫県	16	姫路沖	4.8	2.9
	山口県	17	徳山湾	nd	2.9
	香川県	18	高松港	3.1	2.9
	福岡市	19	博多湾	4.0	2.9
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	2.9

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[9] 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニル メタン（別名：4,4'-メチレンビス(2-クロ ロアニリン)又は3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノ 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：2.8～8.0 検出下限値：8.0 要求検出下限値：740	秋田県	1	秋田運河（秋田市）	nd	2.8
	茨城県	2	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd	2.8
	栃木県	3	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd	2.8
	東京都	4	荒川河口（江東区）	nd	2.8
		5	隅田川河口（港区）	nd	2.8
	横浜市	6	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	2.8
		7	横浜港	nd	2.8
	石川県	8	犀川河口（金沢市）	nd	8.0
	静岡県	9	天竜川（磐田市）	nd	2.8
	三重県	10	四日市港	nd	2.8
	滋賀県	11	琵琶湖南比良沖中央	nd	2.8
		12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	2.8
	京都府	13	宮津港	nd	2.8
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	2.8
	兵庫県	15	姫路沖	nd	2.8
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd	2.8
	岡山県	17	金剛川宮橋（和気町）	nd	2.8
		18	水島沖	nd	2.8
	香川県	19	高松港	nd	2.8
	福岡市	20	博多湾	nd	2.8
[10-1] o-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/24(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/24(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.0～7.4 検出下限値：7.4 要求検出下限値：154	宮城県	1	迫川二ツ屋橋（登米市）	nd	1.0
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.0
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	※3.5	1.0
	埼玉県	4	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd	1.0
	東京都	5	荒川河口（江東区）	nd	1.0
		6	隅田川河口（港区）	nd	1.0
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.0
		8	横浜港	nd	1.0
	川崎市	9	多摩川河口（川崎市）	nd	1.0
		10	川崎港京浜運河千鳥町地先	nd	1.0
		11	川崎港京浜運河扇町地先	nd	1.0
	長野県	12	諏訪湖湖心	nd	1.0
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	nd	1.0
	三重県	14	四日市港	nd	7.4
	滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	1.0
		16	琵琶湖唐崎沖中央	nd	1.0
	京都市	17	桂川宮前橋（京都市）	※2.1	1.0
	大阪府	18	大和川河口（堺市）	nd	1.0
	大阪市	19	大阪港	※1.5	1.0
	兵庫県	20	姫路沖	nd	1.0
	神戸市	21	神戸港中央	nd	1.0
	岡山県	22	水島沖	nd	1.0
	山口県	23	徳山湾	※2.0	1.0
	福岡市	24	博多湾	nd	1.0

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[10-2] <i>m</i>-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/24(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/24(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.62～6.2 検出下限値：6.2 要求検出下限値：-	宮城県	1	迫川ニツ屋橋（登米市）	nd	0.62
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	0.62
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	0.62
	埼玉県	4	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd	0.62
	東京都	5	荒川河口（江東区）	nd	0.62
		6	隅田川河口（港区）	nd	0.62
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.62
		8	横浜港	nd	0.62
	川崎市	9	多摩川河口（川崎市）	nd	0.62
		10	川崎港京浜運河千鳥町地先	nd	0.62
		11	川崎港京浜運河扇町地先	nd	0.62
	長野県	12	諏訪湖湖心	nd	0.62
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.62
	三重県	14	四日市港	nd	6.2
	滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	0.62
		16	琵琶湖唐崎沖中央	nd	0.62
	京都市	17	桂川宮前橋（京都市）	nd	0.62
	大阪府	18	大和川河口（堺市）	nd	0.62
	大阪市	19	大阪港	nd	0.62
	兵庫県	20	姫路沖	nd	0.62
	神戸市	21	神戸港中央	nd	0.62
	岡山県	22	水島沖	nd	0.62
	山口県	23	徳山湾	nd	0.62
	福岡市	24	博多湾	nd	0.62
[10-3] <i>p</i>-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：6/24(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：6/24(欠測等：0) 濃度範囲：nd～44 検出下限値範囲：1.8～6.5 検出下限値：6.5 要求検出下限値：200	宮城県	1	迫川ニツ屋橋（登米市）	※2.6	1.8
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	※2.7	1.8
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	44	1.8
	埼玉県	4	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	※5.6	1.8
	東京都	5	荒川河口（江東区）	12	1.8
		6	隅田川河口（港区）	13	1.8
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	20	1.8
		8	横浜港	※6.4	1.8
	川崎市	9	多摩川河口（川崎市）	※4.5	1.8
		10	川崎港京浜運河千鳥町地先	※4.4	1.8
		11	川崎港京浜運河扇町地先	※4.2	1.8
	長野県	12	諏訪湖湖心	※2.0	1.8
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	※3.6	1.8
	三重県	14	四日市港	nd	6.5
	滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	1.8
		16	琵琶湖唐崎沖中央	※2.5	1.8
	京都市	17	桂川宮前橋（京都市）	14	1.8
	大阪府	18	大和川河口（堺市）	6.9	1.8
	大阪市	19	大阪港	※5.5	1.8
	兵庫県	20	姫路沖	※2.9	1.8
	神戸市	21	神戸港中央	※1.9	1.8
	岡山県	22	水島沖	nd	1.8
	山口県	23	徳山湾	nd	1.8
	福岡市	24	博多湾	※2.2	1.8

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[11] <i>N,N</i> -ジメチルプロパン-1,3-ジイルジアミン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：30 検出下限値：30 要求検出下限値：590	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	30
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	nd	30
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	30
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	nd	30
	東京都	5	荒川河口（江東区）	nd	30
		6	隅田川河口（港区）	nd	30
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	30
		8	横浜港	nd	30
	川崎市	9	多摩川河口（川崎市）	nd	30
	新潟県	10	信濃川下流（新潟市）	nd	30
	石川県	11	犀川河口（金沢市）	nd	30
	長野県	12	諏訪湖湖心	nd	30
	三重県	13	四日市港	nd	30
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	30
	大阪市	15	大阪港	nd	30
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd	30
	山口県	17	徳山湾	nd	30
	香川県	18	高松港	nd	30
	福岡市	19	博多湾	nd	30
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	30
[12] テレフタル酸 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：22/22(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：22/22(欠測等：0) 濃度範囲：8.3～390 検出下限値範囲：7.2 検出下限値：7.2 要求検出下限値：150	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	11	7.2
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	8.3	7.2
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	82	7.2
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	8.3	7.2
	東京都	5	荒川河口（江東区）	390	7.2
		6	隅田川河口（港区）	100	7.2
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	39	7.2
		8	横浜港	44	7.2
	福井県	9	九頭竜川中角橋（福井市）	23	7.2
		10	吉野瀬川高見橋（鯖江市）	11	7.2
	長野県	11	諏訪湖湖心	21	7.2
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	23	7.2
	名古屋市	13	名古屋港潮見ふ頭南	13	7.2
	三重県	14	四日市港	45	7.2
	大阪府	15	大和川河口（堺市）	40	7.2
	大阪市	16	大阪港	26	7.2
	和歌山県	17	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	15	7.2
	岡山県	18	水島沖	31	7.2
	山口県	19	徳山湾	36	7.2
	香川県	20	高松港	48	7.2
	福岡市	21	博多湾	16	7.2
	大分県	22	大分川河口（大分市）	16	7.2

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時	
				検体1	検出下限値	
[13] トリエタノールアミン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 淡水域 地点ベース検出頻度：13/13(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：13/13(欠測等：0) 濃度範囲：31～2,700 検出下限値範囲：4.1～5.9 検出下限値：4.1 海水域 地点ベース検出頻度：7/7(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：7/7(欠測等：0) 濃度範囲：26～490 検出下限値範囲：26 検出下限値：26 要求検出下限値：230	淡水域					
	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	85	5.9	
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	31	4.1	
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	290	5.9	
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	96	5.9	
	千葉県	5	養老川浅井橋（市原市）	230	5.9	
	東京都	6	荒川河口（江東区）	1,100	5.9	
		7	隅田川河口（港区）	1,300	5.9	
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	71	5.9	
	長野県	9	諏訪湖湖心	49	5.9	
	大阪府	10	大和川河口（堺市）	2,700	5.9	
	大阪市	11	大川毛馬橋（大阪市）	56	5.9	
	和歌山県	12	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	120	5.9	
	大分県	13	大分川河口（大分市）	97	5.9	
	海水域					
	横浜市	1	横浜港	280	26	
	愛知県	2	名古屋港潮見ふ頭西	280	26	
	三重県	3	四日市港	64	26	
	大阪市	4	大阪港	490	26	
	山口県	5	徳山湾	250	26	
	香川県	6	高松港	410	26	
	福岡市	7	博多湾	26	26	
	[14] (E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン（別名：ヨノン） 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：2/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：2/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～49 検出下限値範囲：1.4～2.5 検出下限値：2.5 要求検出下限値：370	北海道	1	天塩川恩根内大橋（美深町）	nd	2.4
			2	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd	2.4
			3	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd	2.4
		札幌市	4	豊平川中沼（札幌市）	nd	2.5
5			新川第一新川橋（札幌市）	nd	2.5	
秋田県		6	秋田運河（秋田市）	※1.9	1.4	
東京都		7	荒川河口（江東区）	12	1.4	
		8	隅田川河口（港区）	nd	1.4	
横浜市		9	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.4	
		10	横浜港	nd	1.4	
石川県		11	犀川河口（金沢市）	nd	2.4	
長野県		12	諏訪湖湖心	49	1.4	
愛知県		13	名古屋港潮見ふ頭西	nd	1.4	
三重県		14	四日市港	nd	1.4	
大阪府		15	大和川河口（堺市）	nd	1.4	
大阪市		16	大阪港	nd	1.4	
山口県		17	徳山湾	nd	1.4	
香川県		18	高松港	※2.2	1.4	
福岡市		19	博多湾	nd	1.4	
大分県		20	大分川河口（大分市）	nd	1.4	

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[16] 二硫化炭素 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：18/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：18/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～410 検出下限値範囲：2.9～5.3 検出下限値：5.3 要求検出下限値：1,300	宮城県	1	迫川二ツ屋橋（登米市）	79	2.9
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	140	2.9
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	42	2.9
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	81	2.9
	埼玉県	5	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	63	2.9
	東京都	6	荒川河口（江東区）	410	2.9
		7	隅田川河口（港区）	30	2.9
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	120	2.9
		9	横浜港	340	2.9
	新潟県	10	西頸城地先海城寺地沖	nd	5.3
	長野県	11	諏訪湖湖心	24	2.9
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	210	2.9
	三重県	13	四日市港	※4.6	3.3
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	51	2.9
	大阪市	15	大阪港	160	2.9
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	160	2.9
	岡山県	17	水島沖	120	2.9
	徳島県	18	今切川加賀須野橋（徳島市・松茂町）	140	2.9
	福岡市	19	博多湾	190	2.9
	大分県	20	大分川河口（大分市）	170	2.9
[17] (Z)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オ レアミド 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：3/18(欠測等：2) 検体ベース検出頻度：3/18(欠測等：2) 濃度範囲：nd～3.7 検出下限値範囲：0.47～1.3 検出下限値：1.3 要求検出下限値：114	岩手県	1	豊沢川（花巻市）	nd	0.47
	秋田県	2	秋田運河（秋田市）	nd	0.47
	さいたま市	3	鴨川中土手橋（さいたま市）	※0.67	0.47
	千葉県	4	養老川浅井橋（市原市）	※0.57	0.47
	東京都	5	荒川河口（江東区）	nd	0.65
		6	隅田川河口（港区）	nd	0.65
	横浜市	7	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.47
		8	横浜港	nd	0.47
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.47
	滋賀県	10	琵琶湖南比良沖中央	nd	0.47
		11	琵琶湖唐崎沖中央	nd	0.47
	大阪府	12	大和川河口（堺市）	---	---
	大阪市	13	大阪港	※0.69	0.47
	和歌山県	14	築地川築地橋（和歌山市）	3.7	1.3
		15	和歌山下津港（本港区）	1.3	1.3
	山口県	16	徳山湾	---	---
	香川県	17	高松港	nd	0.47
	福岡県	18	雷山川加布羅橋（糸島市）	nd	1.3
		19	大牟田沖	2.4	1.3
	大分県	20	大分川河口（大分市）	※0.89	0.47

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5) ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[18] プロパン-1,2-ジオール 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：19/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：19/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～5,300 検出下限値範囲：33 検出下限値：33 要求検出下限値：97,000	岩手県	1	豊沢川（花巻市）	nd	33
	秋田県	2	秋田運河（秋田市）	700	33
	茨城県	3	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	60	33
	東京都	4	荒川河口（江東区）	5,300	33
		5	隅田川河口（港区）	300	33
	横浜市	6	鶴見川亀の子橋（横浜市）	590	33
		7	横浜港	180	33
	石川県	8	犀川河口（金沢市）	590	33
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	260	33
	名古屋市	10	堀川港新橋（名古屋市）	910	33
		11	名古屋港潮見ふ頭南	430	33
	三重県	12	四日市港	130	33
	大阪府	13	大和川河口（堺市）	620	33
	大阪市	14	大川毛馬橋（大阪市）	420	33
		15	大阪港	430	33
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	300	33
	山口県	17	徳山湾	390	33
	香川県	18	高松港	5,300	33
	福岡市	19	博多湾	640	33
	大分県	20	大分川河口（大分市）	53	33
[19] プロモetan（別名：臭化メチル） 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：0/19(欠測等：1) 検体ベース検出頻度：0/19(欠測等：1) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.7～5.1 検出下限値：5.1 要求検出下限値：260	宮城県	1	迫川ニツ屋橋（登米市）	nd	1.7
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	nd	1.7
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	1.7
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd	1.7
	栃木県	5	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd	5.1
	東京都	6	荒川河口（江東区）	nd	1.7
		7	隅田川河口（港区）	nd	1.7
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	1.7
		9	横浜港	nd	1.7
	川崎市	10	多摩川河口（川崎市）	nd	1.7
		11	川崎港京浜運河扇町地先	nd	1.7
	愛知県	12	名古屋港潮見ふ頭西	nd	1.7
	名古屋市	13	名古屋港潮見ふ頭南	nd	1.7
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	nd	1.7
	大阪市	15	大阪港	nd	1.7
	兵庫県	16	姫路沖	nd	1.7
	山口県	17	徳山湾	nd	1.7
	香川県	18	高松港	nd	1.7
	福岡市	19	博多湾	nd	1.7
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	1.7

(注1)「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) ---：欠測等

(注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd：不検出

(注5)※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない）

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[20] ホルムアルデヒド 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：20/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：20/20(欠測等：0) 濃度範囲：420～5,700 検出下限値範囲：240～340 検出下限値：240 要求検出下限値：8,000	宮城県	1	迫川二ツ屋橋（登米市）	1,500	240
		2	白石川さくら歩道橋（柴田町）	1,200	240
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	3,200	240
	茨城県	4	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1,000	240
	埼玉県	5	元小山川新泉橋（本庄市）	2,000	240
	東京都	6	荒川河口（江東区）	2,500	240
		7	隅田川河口（港区）	1,200	240
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	5,700	240
		9	横浜港	1,000	240
	石川県	10	犀川河口（金沢市）	1,100	340
	長野県	11	信濃川立ヶ花橋（長野市）	800	240
	名古屋市	12	堀川港新橋（名古屋市）	3,800	240
	三重県	13	四日市港	420	260
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	2,600	240
	大阪市	15	大川毛馬橋（大阪市）	920	240
		16	大阪港	1,000	240
	山口県	17	徳山湾	490	240
	香川県	18	高松港	1,600	240
	福岡市	19	博多湾	770	240
	大分県	20	大分川河口（大分市）	930	240
[21] <i>N</i> -メチルジデカン-1-イルアミン 詳細環境調査・水質(単位：ng/L) 地点ベース検出頻度：5/20(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：5/20(欠測等：0) 濃度範囲：nd～1.6 検出下限値範囲：0.50～0.55 検出下限値：0.55 要求検出下限値：2	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.91	0.50
	岩手県	2	豊沢川（花巻市）	nd	0.50
	秋田県	3	秋田運河（秋田市）	nd	0.50
	山形県	4	最上川河口（酒田市）	nd	0.50
	千葉県	5	養老川浅井橋（市原市）	1.6	0.50
	東京都	6	荒川河口（江東区）	1.3	0.50
		7	隅田川河口（港区）	0.96	0.50
	横浜市	8	鶴見川亀の子橋（横浜市）	nd	0.50
		9	横浜港	nd	0.50
	長野県	10	諏訪湖湖心	nd	0.50
	愛知県	11	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.50
	名古屋市	12	堀川港新橋（名古屋市）	nd	0.55
	三重県	13	四日市港	nd	0.50
	大阪府	14	大和川河口（堺市）	1.4	0.50
	大阪市	15	大阪港	nd	0.50
	和歌山県	16	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd	0.50
	山口県	17	徳山湾	nd	0.50
	香川県	18	高松港	nd	0.50
	福岡市	19	博多湾	nd	0.50
	大分県	20	大分川河口（大分市）	nd	0.50

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[2] 安息香酸ベンジル 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 6/20(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 16/60(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~3.5 検出下限値範囲: 0.65~1.3 検出下限値: 1.3 要求検出下限値: 1.6	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	0.66
	仙台市	2	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	nd	nd	0.66
	秋田県	3	秋田運河 (秋田市)	1.4	1.4	1.6	0.67
	東京都	4	荒川河口 (江東区)	※1.2	※1.2	1.7	0.66
		5	隅田川河口 (港区)	2.3	2.3	3.2	0.66
	横浜市	6	横浜港	nd	nd	nd	1.3
	川崎市	7	多摩川河口 (川崎市)	1.7	3.3	3.1	0.66
	石川県	8	犀川河口 (金沢市)	nd	nd	nd	0.65
	長野県	9	諏訪湖湖心	nd	nd	nd	0.66
	愛知県	10	名古屋港潮見ふ頭西	nd	nd	nd	0.66
		11	琵琶湖南比良沖中央	nd	nd	nd	0.67
	滋賀県	12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	0.66
		13	大和川河口 (堺市)	1.3	1.5	1.4	0.67
	大阪府	14	大阪港	※0.66	※0.68	nd	0.66
	岡山県	15	水島沖	nd	nd	nd	0.66
	山口県	16	徳山湾	nd	nd	nd	0.67
		17	萩沖	nd	nd	nd	0.65
	香川県	18	高松港	3.5	1.9	1.7	0.67
	福岡市	19	博多湾	nd	nd	nd	0.66
	大分県	20	大分川河口	nd	nd	nd	0.65
[10-1] <i>o</i> -ジクロロベンゼン 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/20(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/60(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 2.5 検出下限値: 2.5 要求検出下限値: -	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	2.5
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	nd	nd	2.5
	東京都	3	荒川河口 (江東区)	nd	nd	nd	2.5
		4	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	2.5
	横浜市	5	横浜港	nd	nd	nd	2.5
	川崎市	6	多摩川河口 (川崎市)	nd	nd	nd	2.5
		7	川崎港京浜運河扇町地先	nd	nd	nd	2.5
	長野県	8	諏訪湖湖心	nd	nd	nd	2.5
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	nd	nd	nd	2.5
	三重県	10	四日市港	nd	nd	nd	2.5
		11	琵琶湖南比良沖中央	nd	nd	nd	2.5
	滋賀県	12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	2.5
		13	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	2.5
	京都市	14	大和川河口 (堺市)	nd	nd	nd	2.5
	大阪府	15	大阪港	nd	nd	nd	2.5
	兵庫県	16	姫路沖	nd	nd	nd	2.5
	神戸市	17	神戸港中央	nd	nd	nd	2.5
	岡山県	18	水島沖	nd	nd	nd	2.5
	山口県	19	徳山湾	nd	nd	nd	2.5
	福岡市	20	博多湾	nd	nd	nd	2.5
[10-2] <i>m</i> -ジクロロベンゼン 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/20(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/60(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 1.6 検出下限値: 1.6 要求検出下限値: -	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	1.6
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	nd	nd	1.6
	東京都	3	荒川河口 (江東区)	nd	nd	nd	1.6
		4	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	1.6
	横浜市	5	横浜港	nd	nd	nd	1.6
	川崎市	6	多摩川河口 (川崎市)	nd	nd	nd	1.6
		7	川崎港京浜運河扇町地先	nd	nd	nd	1.6
	長野県	8	諏訪湖湖心	nd	nd	nd	1.6
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	nd	nd	nd	1.6
	三重県	10	四日市港	nd	nd	nd	1.6
		11	琵琶湖南比良沖中央	nd	nd	nd	1.6
	滋賀県	12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	nd	nd	1.6
		13	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	1.6
	京都市	14	大和川河口 (堺市)	nd	nd	nd	1.6
	大阪府	15	大阪港	nd	nd	nd	1.6
	兵庫県	16	姫路沖	nd	nd	nd	1.6
	神戸市	17	神戸港中央	nd	nd	nd	1.6
	岡山県	18	水島沖	nd	nd	nd	1.6
	山口県	19	徳山湾	nd	nd	nd	1.6
	福岡市	20	博多湾	nd	nd	nd	1.6

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、

「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[10-3] p-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 0/15(欠測等: 5) 検体ベース検出頻度: 0/34(欠測等: 26) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 17 検出下限値: 17 要求検出下限値: 17	岩手県	1	豊沢川 (花巻市)	nd	nd	nd	17
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	---	nd	nd	17
	東京都	3	荒川河口 (江東区)	nd	nd	nd	17
		4	隅田川河口 (港区)	nd	nd	nd	17
	横浜市	5	横浜港	---	---	nd	17
	川崎市	6	多摩川河口 (川崎市)	nd	---	---	17
		7	川崎港京浜運河扇町地先	---	---	---	---
	長野県	8	諏訪湖湖心	---	---	---	---
	愛知県	9	名古屋港潮見ふ頭西	---	---	---	---
	三重県	10	四日市港	---	nd	---	17
	滋賀県	11	琵琶湖南比良沖中央	---	---	---	---
		12	琵琶湖唐崎沖中央	---	---	nd	17
	京都市	13	桂川宮前橋 (京都市)	nd	nd	nd	17
	大阪府	14	大和川河口 (堺市)	nd	nd	nd	17
	大阪市	15	大阪港	nd	---	nd	17
	兵庫県	16	姫路沖	---	---	---	---
	神戸市	17	神戸港中央	nd	nd	---	17
	岡山県	18	水島沖	nd	nd	nd	17
	山口県	19	徳山湾	nd	nd	nd	17
	福岡市	20	博多湾	nd	nd	nd	17
[15] 1,2,4-トリメチルベンゼン 詳細環境調査・底質(単位: ng/g-dry) 地点ベース検出頻度: 18/19(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 51/57(欠測等: 3) 濃度範囲: nd~1.7 検出下限値範囲: 0.040 ~ 0.19 検出下限値: 0.11 要求検出下限値: 0.33	秋田県	1	秋田運河 (秋田市)	0.29	0.23	0.27	0.088
	山形県	2	村山野川最上川合流前 (東根市)	0.67	0.85	1.7	0.066
	千葉県	3	市原・姉崎海岸	0.38	0.58	0.34	0.19
	東京都	4	荒川河口 (江東区)	0.16	0.21	0.16	0.079
		5	隅田川河口 (港区)	0.26	0.45	0.23	0.10
	横浜市	6	横浜港	0.38	1.3	0.36	0.098
	川崎市	7	多摩川河口 (川崎市)	0.48	0.92	0.96	0.094
		8	川崎港京浜運河扇町地先	0.77	1.1	0.71	0.13
	新潟県	9	信濃川下流 (新潟市)	nd	nd	nd	0.043
	富山県	10	神通川河口萩浦橋 (富山市)	0.15	0.11	0.33	0.054
	長野県	11	諏訪湖湖心	---	---	---	---
	静岡県	12	馬込川白羽橋 (浜松市)	0.45	0.42	0.33	0.082
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	0.17	0.11	0.21	0.11
	名古屋市	14	堀川港新橋 (名古屋市)	0.27	0.36	0.33	0.056
	大阪府	15	大和川河口 (堺市)	0.41	0.62	0.29	0.097
	大阪市	16	大阪港	0.42	0.47	0.65	0.11
	岡山県	17	水島沖	nd	0.21	0.59	0.067
	香川県	18	高松港	1.3	0.58	0.52	0.11
	福岡市	19	博多湾	0.26	0.34	0.24	0.076
	大分県	20	大分川河口	※0.04	※0.05	0.11	0.040

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

(注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」
以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[2] 安息香酸ベンジル 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 7/13(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 21/38(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~6.5 検出下限値範囲: 1.1 検出下限値: 1.1 要求検出下限値: 2.7	岩手県	1	山田湾 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	1.1
		2	山田湾 (アイナメ)	nd	nd	nd	1.1
	秋田県	3	秋田運河 (スズキ)	5.5	6.5	5.0	1.1
	東京都	4	東京湾 (スズキ)	nd	nd	nd	1.1
	横浜市	5	横浜港 (ムラサキイガイ)	1.5	1.4	1.8	1.1
	川崎市	6	川崎港扇島沖 (スズキ)	nd	nd	nd	1.1
	新潟県	7	信濃川下流 (新潟市) (コイ)	nd	nd	nd	1.1
	大阪府	8	大阪湾 (スズキ)	3.0	2.6	3.3	1.1
	兵庫県	9	姫路沖 (スズキ)	4.7	3.4	3.5	1.1
	岡山県	10	水島沖 (ボラ)	5.6	5.2	3.7	1.1
	山口県	11	徳山湾 (ボラ)	5.9	6.0	5.5	1.1
		12	萩沖 (スズキ) ※※	nd	nd		1.1
	大分県	13	大分川河口 (大分市) (スズキ)	1.6	1.4	1.7	1.1
[4] エチルベンゼン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 1/12(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/35(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~4.4 検出下限値範囲: 2.2~3.3 検出下限値: 3.3 要求検出下限値: 4,500	岩手県	1	山田湾 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	2.2
		2	山田湾 (アイナメ)	nd	nd	nd	2.2
	東京都	3	東京湾 (スズキ)	nd	nd	nd	2.2
	川崎市	4	川崎港扇島沖 (スズキ)	4.4	nd	nd	3.3
	新潟県	5	信濃川下流 (新潟市) (コイ)	nd	nd	nd	2.2
	名古屋市	6	名古屋港 (ボラ)	nd	nd	nd	2.2
	大阪府	7	大阪湾 (スズキ)	nd	nd	nd	2.2
	兵庫県	8	姫路沖 (スズキ)	nd	nd	nd	2.2
	岡山県	9	水島沖 (ボラ)	nd	nd	nd	2.2
	山口県	10	徳山湾 (ボラ)	nd	nd	nd	2.2
		11	萩沖 (スズキ) ※※	nd	nd		2.2
	大分県	12	大分川河口 (大分市) (スズキ)	nd	nd	nd	2.2
[7-1] o-キシレン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 1/12(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/35(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~3.9 検出下限値範囲: 1.4~2.1 検出下限値: 2.1 要求検出下限値: 4,500	岩手県	1	山田湾 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	1.4
		2	山田湾 (アイナメ)	nd	nd	nd	1.4
	東京都	3	東京湾 (スズキ)	nd	nd	nd	1.4
	川崎市	4	川崎港扇島沖 (スズキ)	3.9	nd	nd	2.1
	新潟県	5	信濃川下流 (新潟市) (コイ)	nd	nd	nd	1.4
	名古屋市	6	名古屋港 (ボラ)	nd	nd	nd	1.4
	大阪府	7	大阪湾 (スズキ)	nd	nd	nd	1.4
	兵庫県	8	姫路沖 (スズキ)	nd	nd	nd	1.4
	岡山県	9	水島沖 (ボラ)	nd	nd	nd	1.4
	山口県	10	徳山湾 (ボラ)	nd	nd	nd	1.4
		11	萩沖 (スズキ) ※※	nd	nd		1.4
	大分県	12	大分川河口 (大分市) (スズキ)	nd	nd	nd	1.4
[7-2] m-キシレン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 1/12(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 3/35(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~7.6 検出下限値範囲: 2.7~3.2 検出下限値: 3.2 要求検出下限値: 4,500	岩手県	1	山田湾 (ムラサキイガイ)	nd	nd	nd	2.7
		2	山田湾 (アイナメ)	nd	nd	nd	2.7
	東京都	3	東京湾 (スズキ)	nd	nd	nd	2.7
	川崎市	4	川崎港扇島沖 (スズキ)	7.6	3.5	3.4	3.2
	新潟県	5	信濃川下流 (新潟市) (コイ)	nd	nd	nd	2.7
	名古屋市	6	名古屋港 (ボラ)	nd	nd	nd	2.7
	大阪府	7	大阪湾 (スズキ)	nd	nd	nd	2.7
	兵庫県	8	姫路沖 (スズキ)	nd	nd	nd	2.7
	岡山県	9	水島沖 (ボラ)	nd	nd	nd	2.7
	山口県	10	徳山湾 (ボラ)	nd	nd	nd	2.7
		11	萩沖 (スズキ) ※※	nd	nd		2.7
	大分県	12	大分川河口 (大分市) (スズキ)	nd	nd	nd	2.7

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※※: 1地点・生物種ごとに3検体の測定を行うこととしているが、萩沖のスズキは2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[7-3] <i>p</i> -キシレン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：1/12(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/35(欠測等：0) 濃度範囲：nd～5.2 検出下限値範囲：2.1～3.5 検出下限値：3.5 要求検出下限値：4,500	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	2.1
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	2.1
	東京都	3	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	2.1
		4	川崎港扇島沖（スズキ）	5.2	nd	nd	3.5
	新潟県	5	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	2.1
		6	名古屋港（ボラ）	nd	nd	nd	2.1
	大阪府	7	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	2.1
		8	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	2.1
	岡山県	9	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	2.1
		10	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	2.1
	山口県	11	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		2.1
		12	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	2.1
[9] 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン （別名：4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン)又は 3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン） 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：3/12(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：5/35(欠測等：0) 濃度範囲：nd～0.80 検出下限値範囲：0.19～0.20 検出下限値：0.20 要求検出下限値：1,200	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	0.20
		2	山田湾（アイナメ）	nd	0.80	nd	0.20
	秋田県	3	秋田運河（スズキ）	0.72	nd	nd	0.20
		4	東京湾（スズキ）	0.77	0.48	0.58	0.19
	川崎市	5	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	0.19
		6	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	0.20
	大阪府	7	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	0.19
		8	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	0.19
	岡山県	9	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	0.20
		10	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	0.19
	山口県	11	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		0.20
		12	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	0.20
[10-1] <i>o</i> -ジクロロベンゼン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/13(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/38(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.1～1.2 検出下限値：1.2 要求検出下限値：-	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.1
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	1.2
	秋田県	3	秋田運河（スズキ）	nd	nd	nd	1.2
		4	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.2
	横浜市	5	横浜港（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.1
		6	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.2
	新潟県	7	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	1.1
		8	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.2
	兵庫県	9	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.1
		10	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	1.2
	山口県	11	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	1.2
		12	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		1.2
	大分県	13	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	1.1
[10-2] <i>m</i> -ジクロロベンゼン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/13(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/38(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.0 検出下限値：1.0 要求検出下限値：-	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.0
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	1.0
	秋田県	3	秋田運河（スズキ）	nd	nd	nd	1.0
		4	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.0
	横浜市	5	横浜港（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.0
		6	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.0
	新潟県	7	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	1.0
		8	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.0
	兵庫県	9	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.0
		10	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	1.0
	山口県	11	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	1.0
		12	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		1.0
	大分県	13	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	1.0

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※※：1地点・生物種ごとに3検体の測定を行うこととしているが、萩沖のスズキは2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[10-3] p-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/13(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/38(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：1.6～1.7 検出下限値：1.7 要求検出下限値：1,000	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.6
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	1.7
	秋田県	3	秋田運河（スズキ）	nd	nd	nd	1.7
	東京都	4	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.7
	横浜市	5	横浜港（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	1.6
	川崎市	6	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.7
	新潟県	7	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	1.6
	大阪府	8	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	1.7
	兵庫県	9	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	1.6
	岡山県	10	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	1.7
	山口県	11	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	1.7
		12	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		1.7
	大分県	13	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	1.6
[15] 1,2,4-トリメチルベンゼン 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/14(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/41(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：2.9～3.0 検出下限値：3.0 要求検出下限値：12	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	2.9
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	2.9
	秋田県	3	秋田運河（スズキ）	nd	nd	nd	2.9
	東京都	4	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	3.0
	横浜市	5	横浜港（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	2.9
	川崎市	6	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	2.9
	新潟県	7	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	2.9
	名古屋市	8	名古屋港（ボラ）	nd	nd	nd	2.9
	大阪府	9	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	2.9
	兵庫県	10	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	2.9
	岡山県	11	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	2.9
	山口県	12	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	2.9
		13	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		2.9
	大分県	14	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	2.9
[16] 二硫化炭素 詳細環境調査・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/11(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/32(欠測等：0) 濃度範囲：nd 検出下限値範囲：0.40～0.41 検出下限値：0.41 要求検出下限値：81	岩手県	1	山田湾（ムラサキイガイ）	nd	nd	nd	0.41
		2	山田湾（アイナメ）	nd	nd	nd	0.41
	東京都	3	東京湾（スズキ）	nd	nd	nd	0.40
	川崎市	4	川崎港扇島沖（スズキ）	nd	nd	nd	0.41
	新潟県	5	信濃川下流（新潟市）（コイ）	nd	nd	nd	0.40
	大阪府	6	大阪湾（スズキ）	nd	nd	nd	0.41
	兵庫県	7	姫路沖（スズキ）	nd	nd	nd	0.41
	岡山県	8	水島沖（ボラ）	nd	nd	nd	0.40
	山口県	9	徳山湾（ボラ）	nd	nd	nd	0.41
		10	萩沖（スズキ）※※	nd	nd		0.40
	大分県	11	大分川河口（大分市）（スズキ）	nd	nd	nd	0.40

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd：不検出

(注4) ※※：1地点・生物種ごとに3検体の測定を行うこととしているが、萩沖のスズキは2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[10-1] o-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 14/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 40/42(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~430 検出下限値範囲: 4.5~9.1 検出下限値: 7.1 要求検出下限値: -	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	17	34	21	6.7
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	58	38	110	7.3
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	29	33	30	7.0
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	30	13	29	7.4
	横浜市	5	磯子区滝頭自動車排出ガス測定局 (横浜市)	22	38	110	9.1
	長野県	6	長野県環境保全研究所 (長野市)	23	nd	9.0	7.1
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	50	64	81	7.3
		8	名古屋市立白水小学校 (名古屋市)	270	430	150	8.7
	三重県	9	三重県保健環境研究所 (四日市市)	26	nd	15	7.1
	京都府	10	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	60	46	22	7.5
	大阪府	11	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	81	19	37	7.9
	山口県	12	宮の前児童公園一般環境大気測定局 (周南市)	100	95	83	4.8
		13	山口県環境保健センター (山口市)	35	33	25	4.5
	香川県	14	香川県立総合水泳プール (高松市)	62	19	27	7.6
[10-2] m-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 13/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 32/42(欠測等: 0) 濃度範囲: nd~260 検出下限値範囲: 4.3~7.8 検出下限値: 6.5 要求検出下限値: -	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	39	16	5.7
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	17	14	29	6.2
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	25	23	15	4.8
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	10	nd	9.0	6.4
	横浜市	5	磯子区滝頭自動車排出ガス測定局 (横浜市)	7.0	12	83	7.8
	長野県	6	長野県環境保全研究所 (長野市)	12	nd	nd	6.1
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	7.0	10	6.2
		8	名古屋市立白水小学校 (名古屋市)	190	260	110	7.4
	三重県	9	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	6.1
	京都府	10	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	11	19	7.0	6.4
	大阪府	11	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	21	9.0	13	6.7
	山口県	12	宮の前児童公園一般環境大気測定局 (周南市)	10	10	nd	4.6
		13	山口県環境保健センター (山口市)	12	13	16	4.3
	香川県	14	香川県立総合水泳プール (高松市)	15	nd	9.0	6.5
[10-3] p-ジクロロベンゼン 詳細環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 14/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 42/42(欠測等: 0) 濃度範囲: 40~2700 検出下限値範囲: 9.0~35 検出下限値: 10 要求検出下限値: 7,500	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	190	210	180	26
	茨城県	2	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	270	290	760	28
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	1,100	1,400	960	9.0
	神奈川県	4	神奈川県環境科学センター (平塚市)	1,300	540	1,100	29
	横浜市	5	磯子区滝頭自動車排出ガス測定局 (横浜市)	2,600	2,700	2,500	35
	長野県	6	長野県環境保全研究所 (長野市)	700	200	360	28
	名古屋市	7	千種区平和公園 (名古屋市)	1,200	1,000	1,200	28
		8	名古屋市立白水小学校 (名古屋市)	1,800	1,600	1,300	33
	三重県	9	三重県保健環境研究所 (四日市市)	180	40	150	28
	京都府	10	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	1,600	1,200	620	29
	大阪府	11	大阪合同庁舎2号館別館 (大阪市)	1,800	570	1,100	30
	山口県	12	宮の前児童公園一般環境大気測定局 (周南市)	260	470	380	11
		13	山口県環境保健センター (山口市)	540	290	370	10
	香川県	14	香川県立総合水泳プール (高松市)	850	270	870	29
[22] メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 詳細環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/14(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/42(欠測等: 0) 濃度範囲: nd 検出下限値範囲: 0.20~0.54 検出下限値: 0.54 要求検出下限値: 36	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	0.21
	北海道	2	沼ノ端公園 (苫小牧市)	nd	nd	nd	0.21
	茨城県	3	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	nd	nd	nd	0.21
	埼玉県	4	埼玉県環境科学国際センター (加須市)	nd	nd	nd	0.21
	千葉県	5	市原岩崎西一般環境大気測定局 (市原市)	nd	nd	nd	0.21
	神奈川県	6	神奈川県環境科学センター (平塚市)	nd	nd	nd	0.21
	長野県	7	長野県環境保全研究所 (長野市)	nd	nd	nd	0.21
	名古屋市	8	千種区平和公園 (名古屋市)	nd	nd	nd	0.54
	三重県	9	三重県保健環境研究所 (四日市市)	nd	nd	nd	0.35
	京都府	10	京都府宇治総合庁舎 (宇治市)	nd	nd	nd	0.21
	大阪府	11	国設四條畷自動車排出ガス測定局 (四條畷市)	nd	nd	nd	0.21
	兵庫県	12	西脇市役所 (西脇市)	nd	nd	nd	0.35
	山口県	13	山口県環境保健センター (山口市)	nd	nd	nd	0.20
	香川県	14	香川県立総合水泳プール (高松市)	nd	nd	nd	0.21

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりこでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出